



3月の予定

2020年2月7日
野毛山幼稚園

主 題	かけがえのない
ね が い	一人ひとりが神さまに愛されているかけがえのない存在であることを感じる 神さまへの感謝、希望をことばや賛美で表す アイデアを出し合い遊びを充実させ、満ち足りた思いをもつ 仲間と共に見通しをもって自分たちの生活を組立てていき、新しい生活への期待をもつ

聖句

わたしたちの主イエス・キリストの名により、父である神に感謝しなさい。
エフェソの信徒への手紙5章20節

3月…卒園・修了の時期を迎えます。子どもだけではなく、保護者の方にとっても卒園・修了です。雨の日も風の日も、暑い時も寒い時もどんな時も親子でがんばって幼稚園に通いました。嬉しい時、楽しい時ばかりでなく、悲しい時もつらい時もあったと思いますが、ひとつひとつ乗り越えてそれぞれがその子らしく大きくなりました。神さまに導かれて守られ、そして、たくさんの人に守られ支えられて大きくなったことに感謝したいと思います。私たちの歩む道は、さまざまなことがあります。悲しみ、苦しみの只中にいるとき、その現実はずぐには変わらないかもしれません。けれども、嬉しい時も悲しい時も、イエスさまは私たちを見守ってくださっているのです。そのことを信じて歩いていきましょう。

「あしあと」

マーガレット・F・パワース

ある夜、私は夢を見た。私は、主とともに、なごさを歩いていた。暗い夜空に、これまでの私の人生が映し出された。どの光景にも、砂の上に二人のあしあとが残されていた。一つは私のあしあと、もう一つは主のあしあとであった。これまでの人生の最後の光景が映し出されたとき、私は砂の上のあしあとに目を留めた。そこには一つのあしあとしかなかった。私の人生でいちばんつらく、悲しいときだった。このことがいつも私の心を乱していたので、私はその悩みについて主にお尋ねした。「主よ。私があなたに従うと決心したとき、あなたは、すべての道において私とともに歩み、私と語り合ってくださいと約束されました。それなのに、私の人生の一番辛いとき、一人のあしあとしかなかったのです。一番あなたを必要としたときに、あなたがなぜ私を捨てられたのか、私にはわかりません」主はささやかれた。「私の大切な子よ。私はあなたを愛している。あなたを決して捨てたりはしない。ましてや、苦しみや試みのときに、あしあとが一つだったとき、私はあなたを背負って歩いていた。」

予 定

日	曜	予 定	備 考
3	火	ひなまつり	
4	水	誕生会	
10	火	のげやまコンサート	詳細後日
17	火	感謝礼拝・お別れ会	全園児親子
		卒園祝賀パーティー	さくら組親子
18	水	第69回 卒園式	年中、年少組は休園
19	木	修了式	

ランチ
こひつじ 16日(月)まで 2日(月)はおにぎり持参



年 長(さくら組)	年 中(たんぽぽ組)	年 少(アネモネ組)
<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>ひとりひとりが自分なりの目標を持ち、それに向かって最後までやりとげようとする。</p> <p>友だち同士、お互いの考えを出し合い、受け入れてあそびを深めていく。</p> <p>幼稚園生活を思い起こし、卒園に向けての準備をする。</p> <p>友だちのがんばりや、良いところを認めあったり、友だちの成功を喜ぶ。</p> <p>お世話になった人たちへありがたの気持ちを持つ。</p> <p>小学校に対する期待を持ち、残りの幼稚園生活を見通しをもって進める。</p> <p>神さまとたくさんの人に守られて大きくなったことを感謝する。</p> <p>さまざまなことに目を向けて、気づく心を持つ。</p> <p>春が近いことを知る。</p>	<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>自分の考えたこと、感じたことを身体やことばで表現する。</p> <p>思いきり身体を動かして遊ぶ。</p> <p>みんなで一緒に活動することの楽しさを知る。</p> <p>年長組になることに期待を持ち準備していく。</p> <p>たくさんの友だちと接し、交友関係を広げていく。</p> <p>木の芽などの変化を見ながら、春が近いのを知る。</p> <p>年長さんへお祝いの気持ちをこめてプレゼントを作ったりする。</p>	<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>思いきり身体を動かして遊ぶ。</p> <p>友だちとごっこあそびを楽しむ。</p> <p>もうすぐ、年中組になることがわかる。</p> <p>楽しく歌ったり、聴いたりする。</p> <p>暖かくなってきていることを感じ、木の芽などの変化を見ながら、春が近いのを知る。</p>

